東京書籍

新編 新しい算数

領域別系統表

令和6年度 小学校

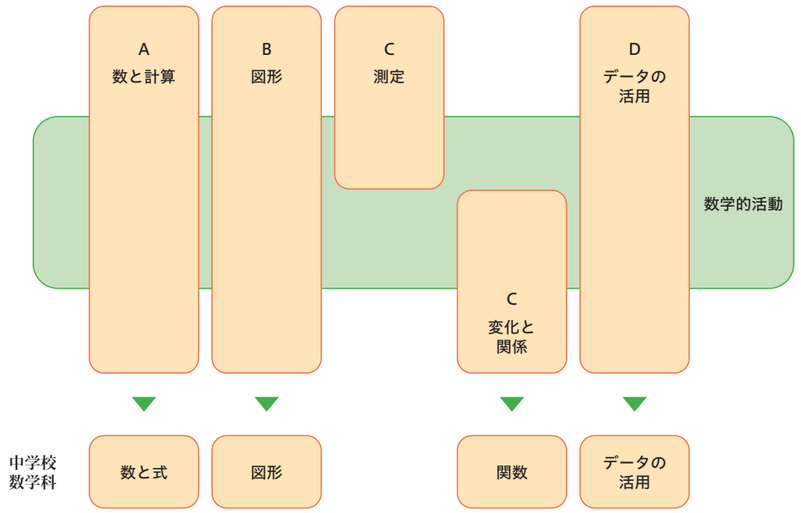
内容解説資料

この資料は、令和６年度小学校教科書の内容解説資料として、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則っております。

領域別系統表について

◆ 算数科の内容領域の構成

算数科の内容領域は、育成を目指す「知識・技能」や「思考力・判断力・表現力等」が、どのような数学的な見方・考え方の働きのもとで身についていくのかを検討し、算数科の系統性と中学校への接続を踏まえて内容を整理して設定されています。算数科では、「A 数と計算」、「B 図形」、「C 測定」（下学年）、「C 変化と関係」（上学年）、及び「D データの活用」の５つの領域構成となっています。また、これらの領域の内容に関連して児童が取り組む活動として、数学的活動が位置づけられています。



◆ 令和６年度『新編 新しい算数』の領域別系統

令和６年度『新編 新しい算数』では、算数科の内容領域を整理し、その系統性と、中学校数学への接続を意識した構成としています。また、＼同じように考えると／、＼それなら／のマークを教科書に付すことで、その系統性や接続を児童が自然と意識し、統合的・発展的に考えることができるように編集しています。本資料は、令和６年度『新編 新しい算数』の領域別の系統を学年ごとに示すとともに、＼同じように考えると／、＼それなら／の具体例を一部掲載しています。

教材や指導法の研究、分析などにおいて、本資料をお役立ていただけますと、幸いに存じます。

【注】末尾の丸数字は単元番号を表しています。

数と計算

数（整数・小数・分数）

1学年

- 集合数の意味（集合、対応）①
- 10までの数（命数法、記数法）①
- 順序数の意味 ②
- 40までの数（命数法、記数法）⑦
- 100までの数（命数法、記数法）、簡単な３位数 ⑭
- ２位数の位取り ⑭
- １つの数を他の数の和や差としてみること ①
- まとめて数えたり、等分したりすること ⑦⑭

2学年

- 1000までの数（命数法、記数法）⑤
- 10000までの数（命数法、記数法）⑬
- ３、４位数の位取り ⑤⑬
- 数の相対的な大きさ（３、４位数）⑤⑬
- 簡単な分数 ⑯
- １つの数を他の数の積としてみること ⑪⑫
- まとめて数えたり、分類して数えたりすること ⑤⑬

3学年

- １億までの数（命数法、記数法）⑨
- 千万の位までの位取り ⑨
  ・10倍、100倍、1000倍、1/10の大きさの数
- 小数の意味（小数点、小数第一位）⑬
- 数の相対的な大きさ（千万までの整数、小数第一位）⑨⑬
- 分数の意味（分子、分母）⑮

4学年

- 億、兆におよぶ数（命数法、記数法）①
  万のときと＼同じように考えると／
  一億の位の左の位は…。
  こうた
  上p.10
- 整数のしくみ（位取りのまとめ）①
- 小数の意味（小数第二位、三位）⑤
- 小数のしくみ（位取り）⑤
- 数の相対的な大きさ（兆までの整数、小数第二位、三位）①⑤
- 真分数、仮分数、帯分数の意味 ⑩
- 分数の大小、同値分数 ⑩
- 概数の意味と使い方（四捨五入）⑦

5学年

- 整数と小数の位取りのまとめ ①
  ・10倍、100倍、1000倍、1/10、1/100、1/1000の数と小数点の理解
  整数のときと＼同じように考えると／
  1000が□こ …… 2000
  100が□こ …… 100
  10が□こ …… 30
  1が□こ …… 5
  あわせて2135
  しほ
  上p.10
- 偶数と奇数の意味 ⑧
  りく
  ＼それなら／
  3×□や4×□で表せる数もたくさんあるけど…。
  上p.97
- 倍数、約数、公倍数、公約数、最小公倍数、最大公約数 ⑧
- 商としての分数の意味 ⑨
- 分数と整数、小数の関係 ⑨
- 分数の約分、通分による相等、大小比較 ⑩

6学年

中学

- 正負の数、自然数（1年）
  平方根（3年）

【注】末尾の丸数字は単元番号を表しています。

数と計算

加法・減法

1学年

- 10までの数の合成と分解 ①
- 加法、減法の意味と記号 ③④⑰
- 1位数±1位数＝1位数 ③④
- 0の加法、減法 ③④
- 3口の加法、減法 ⑨
- 1位数＋1位数＝2位数の加法とその逆の減法 ⑪⑬
- 簡単な2位数の加法、減法 ⑦⑭
- 加法、減法の見積もりの素地 ⑪⑬

2学年

- 加法、減法の筆算形式 ②③
- 2位数±2、1位数＝2位数 ②③
- (　)を用いた3口の加法 ⑧
- 2位数±1位数の暗算 ⑧
- 2位数＋2、1位数＝3位数の加法とその逆の減法 ⑨
- 簡単な3位数の加法、減法 ⑨

上p.95

- 加法、減法の見積もりの素地 ②③⑨

3学年

- 3位数±3位数、4位数±4位数 ④
- 2位数±2位数の暗算 ⑦
- 小数の加法、減法(小数第一位) ⑬

下p.24

- 同分母分数の加法、減法(和と被減数が1以下) ⑮
- 加法、減法の見積もり ④⑦
- 珠算の数の表し方(小数、一万の位まで)、加法、減法 下p.95～97

4学年

- 小数の加法、減法(小数第二位、三位) ⑤
- 同分母分数の加法、減法 ⑩
- 小数の加法、減法の見積もり ⑤
- 概数による和、差の見積もり ⑦
- 珠算の数の表し方(小数、兆の位まで)、加法、減法 上p.93

5学年

- 異分母分数の加法、減法 ⑩

6学年

中学

- 正負の数の加法、減法(1年)

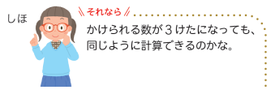
【注】末尾の丸数字は単元番号を表しています。

数と計算

乗法・除法

1学年 | 2学年 | 3学年 | 4学年 | 5学年 | 6学年 | 中学

- 乗法、除法の素地（1②p.111）
- 乗法の意味と記号 ⑪
- 倍概念の基礎 ⑪⑫
- 1～9の段の九九の構成と習熟 ⑪⑫
- 簡単な2位数×1位数 ⑫
- 0の乗法 ①
- 何十、何百、何十何×1位数 ①⑩
- 2位数×1位数と乗法の筆算形式 ⑩



上p.114

- 3位数×1位数 ⑩
- 2、3位数×2位数 ⑰
- 2位数×1位数の暗算 ⑰
- 3位数×3位数、末尾の0を処理する乗法 ①

上p.16

- 何十、何百、何千、何十何÷1位数 ③
- 2、3位数÷1位数と除法の筆算形式 ③
- 3位数÷1位数 ③
- 2位数÷1位数＝2位数の暗算 ③
- 2、3位数÷2、3位数 ⑥
- 小数×整数、小数÷整数 ⑬
- 小数倍の意味 ⑬
- 小数倍の意味 ④⑤、上p.64～69
- 分数倍の意味 ⑨
- 分数倍の意味 ④、p.66～69
- 除法の意味と記号 ③
- 九九1回適用の除法（あまりのない場合、ある場合）③⑧
- 簡単な2位数÷1位数＝2位数 ⑪
- 乗法の見積もり ⑩⑰
- 除法の見積もり ③⑥
- 概数による積、商の見積もり ⑦
- 小数の乗法、除法の見積もり ⑬
- 小数の乗法、除法の見積もり ④⑤
- 小数×小数の意味と計算 ④
- 小数÷小数の意味と計算 ⑤
- 分数×整数、分数÷整数、分数×分数の意味と計算 ③
- 分数÷分数の意味と計算 ④
- 分数、小数の混合計算 ④
- 正負の数の乗法、除法（1年）

新編 新しい算数 **領域別系統表**

【注】・末尾の丸数字は単元番号を表しています。
・（考え）は「考える力をのばそう」を表しています。

数と計算

1学年　2学年　3学年　4学年　5学年　6学年　中学

関係

- 乗法の性質や法則（交換、分配）の基礎 ⑪⑫ → 乗法の性質や法則（交換、結合、分配）とその活用 ①⑩⑰
- 加法の法則（交換、結合）とその活用 ②⑨ → 加法と減法の相互関係 ③⑮ → 乗法と除法の相互関係 ③
- 乗法の性質や法則（交換、結合、分配）とその活用 ①⑩⑰ → 除法の性質と活用 ⑥
- 除法の性質と活用 ⑥ → 四則の性質や法則（交換、結合、分配）とその活用 ⑧
- 四則の性質や法則（交換、結合、分配）とその活用 ⑧ → 計算の性質や法則の小数への拡張 ④ → 計算法則の分数への拡張 ③ → 計算法則の負の数への拡張（1年）

式への表現・読み取り

- 数量の関係を加法、減法の記号を用いた式に表したり、それを読んだりすること ③④⑨⑪⑬⑰ → 数量の関係を表すのに式を用いること（加法、減法、乗法） ②③⑧⑨⑪⑫⑮
- 数量の関係を表すのに式を用いること（加法、減法、乗法） ②③⑧⑨⑪⑫⑮ → 数量の関係を表すのに式を用いること（乗法、除法） ③⑧⑩⑪⑰ 下p.76～79
- 数量の関係を表すのに式を用いること（乗法、除法） ③⑧⑩⑪⑰ 下p.76～79 → 数量の関係をことばの式に表すこと ⑩⑪⑯⑰
- 数量の関係をことばの式に表すこと ⑩⑪⑯⑰ → 数量の関係を□や○を用いた式に表し、あてはまる数を求めること ⑪
- 数量の関係を□や○を用いた式に表し、あてはまる数を求めること ⑪ → 未知数に□を用いて立式し、□にあてはまる数を求めること 上p.115
- 未知数に□を用いて立式し、□にあてはまる数を求めること ⑯ → 未知数に□を用いて立式し、□にあてはまる数を求めること 上p.115
- 数量の関係をことばの式に表すこと ⑩⑪⑯⑰ → 相等、大小を表すのに等号、不等号の記号を用いること ⑤⑬
- 相等、大小を表すのに等号、不等号の記号を用いること ⑤⑬ → 等号、不等号の用語 ⑨
- （　）を用いた加法、減法の式 ⑧ → （　）を用いた乗法の式 ⑩ → （　）を用いた式の意味と計算順序 ⑧
- 数量の関係を公式の形にまとめ、それを用いること
  ・長方形、正方形の面積 ⑫
  → 公式や法則が整数、小数にかかわらず一般的に用いられること ④ → 文字を用いて、計算のしかたや法則を一般的に表すこと ③④
- 公式や法則が整数、小数にかかわらず一般的に用いられること ④ → 数量の関係を表す公式
  ・直方体、立方体の体積 ②
  ・四角形と三角形の面積 ⑬
  ・円周の長さ ⑰
  → 数量の関係を表す公式
  ・円の面積 ⑧
  ・角柱、円柱の体積 ⑨
- 公式や法則が整数、小数にかかわらず一般的に用いられること ④ → 数量の関係を□や○を用いた式に表し、あてはまる数を求めること（□や○にあてはまる数が小数の場合もあり） ③⑬⑰（考え）
- 数量の関係を□や○を用いた式に表し、あてはまる数を求めること（□や○にあてはまる数が小数の場合もあり） ③⑬⑰（考え） → ２つの数量の関係を文字x、yを使って式に表すこと ②⑪（考え）
- ２つの数量の関係を文字x、yを使って式に表すこと ②⑪（考え） → 比例、反比例の関係を文字x、yを使って式に表すこと ⑪
- 比例、反比例の関係を文字x、yを使って式に表すこと ⑪ → 文字を用いて関係や法則を式に表すこと（1～3年）
- 公式や法則が整数、小数にかかわらず一般的に用いられること ④ → 未知数に□を用いて立式し、□にあてはまる数を求めること（□にあてはまる数が小数の場合もあり） 上p.68 ⑫⑯⑰
- 未知数に□を用いて立式し、□にあてはまる数を求めること（□にあてはまる数が小数の場合もあり） 上p.68 ⑫⑯⑰ → 未知数にxを用いて立式し、xにあてはまる数を求めること p.66 ⑤
- 未知数にxを用いて立式し、xにあてはまる数を求めること p.66 ⑤ → 方程式を解くこと
  一元一次方程式（1年）
  二元一次方程式（2年）
  二次方程式（3年）

新編 新しい算数 **領域別系統表**

【注】・末尾の丸数字は単元番号を表しています。
・（かたち）は「かたちであそぼう」、（いかして）は「いかしてみよう」を表しています。

図形

平面図形と計量

1学年

- 直線、曲線の素地 ⑤
- 三角形、四角形の素地 ⑫⑱
- 平面図形の構成、分解 ⑱
- 円の素地的理解 ⑫

2学年

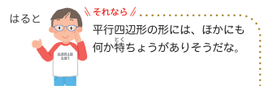
- 直線の意味 ④
- 三角形、四角形の意味 ⑩
- 平面図形を構成する要素（辺、頂点）⑩
- 直角の意味 ⑩
- 長方形、正方形の意味、かき方 ⑩
- 直角三角形の意味、かき方 ⑩
- 長方形、正方形、直角三角形の敷き詰め ⑩

3学年

- 二等辺三角形、正三角形の意味、性質、かき方 ⑱
- 角の意味 ⑱
- 平面図形の構成（かたち）
- 円の意味、性質、かき方 ⑫
- 直径と半径の関係 ⑫
- 合同な三角形の敷き詰め ⑱

4学年

- 台形、平行四辺形、ひし形の意味、性質、かき方 ⑨



下p.26

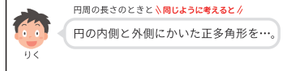
- 対角線の意味 ⑨
- 対頂角の性質 ④
- 角の大きさ、かき方 ④
- 垂直、平行の意味、かき方 ⑨
- 同位角の性質 ⑨
- 対称図形の素地（かたち）
- 合同な平行四辺形の敷き詰めと模様づくり ⑨
- 面積の概念と面積の求め方 ⑫
- 長方形、正方形の面積の求め方と公式 ⑫
- 面積の量感 ⑫
- 面積の単位「平方センチメートル」「平方メートル」「平方キロメートル」「アール」「ヘクタール」と単位関係 ⑫
- 面積の単位と長さの単位との関係 ⑫

5学年

- 合同の意味、構成要素の対応 ⑥
- 合同な三角形や四角形のかき方 ⑥
- 多角形の意味 ⑦
- 正多角形の意味、性質、かき方 ⑰
- 直径と円周の関係、円周率とその意味 ⑰
- 合同な平面図形の敷き詰めとその考察 ⑦
- 平行四辺形、三角形、台形、ひし形の面積の求め方と公式 ⑬

6学年

- 拡大図、縮図の概念 ⑥
- 拡大図、縮図のかき方 ⑥
- 縮図の見方（縮尺）⑥
- 縮図の利用 ⑥
- 線対称図形の意味、性質、かき方 ①
- 点対称図形の意味、性質、かき方 ①
- 対称図形の考察（いかして）
- 円の面積の求め方と公式 ⑧



p.121

- 面積の概測（形に着目）⑩

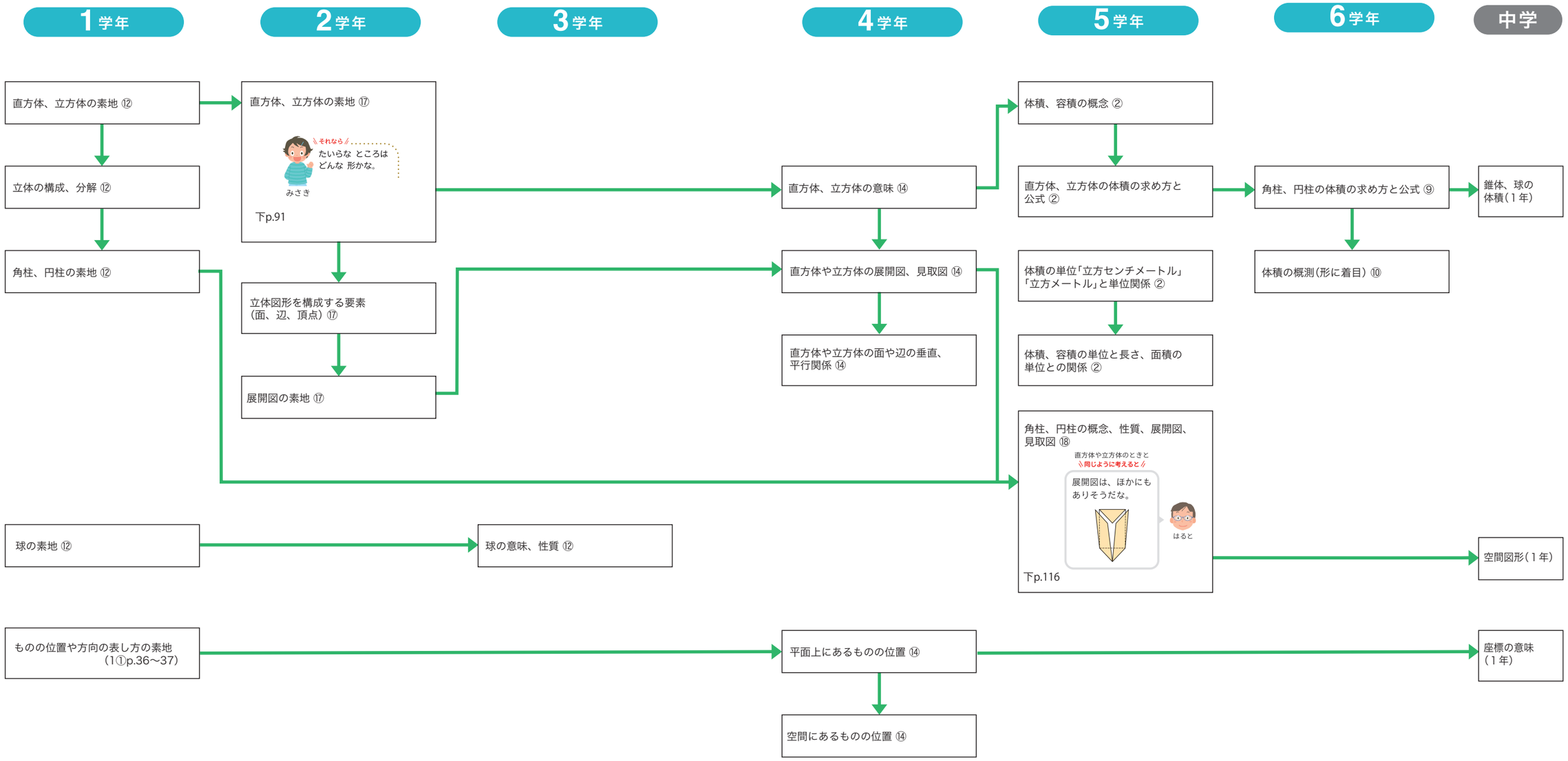
中学

- 合同条件（2年）相似条件（3年）
- 図形の平行、回転、対称移動（1年）
- 扇形の面積、柱体、錐体、球の表面積（1年）

【注】末尾の丸数字は単元番号を表しています。

図形

立体図形と計量



新編 新しい算数 **領域別系統表**

【注】・末尾の丸数字は単元番号を表しています。
・（考え）は「考える力をのばそう」を表しています。

測定・変化と関係

長さ

1学年

- 長さの概念（長い、短い、同じ長さ）⑤
- 長さの測定の基礎
  ・直接比較、間接比較 ⑤
  ・初歩的な任意単位による比較 ⑤

2学年

- 任意単位による長さの比較 ④
- 長さの測定（ものさし）④⑭
- 長さの単位「センチメートル」「ミリメートル」「メートル」と単位関係 ④⑭
- 長さの量感 ④⑭

3学年

- 長さの測定（巻尺）⑤
- 長さの単位「キロメートル」と単位関係 ⑤
- 長さの量感 ⑤
- 長さの小数表示（小数第一位）⑬

重さ

3学年

- 重さの概念 ⑭
- 重さの測定（はかり）⑭
- 重さの単位「グラム」「キログラム」と単位関係 ⑭
- 重さの量感 ⑭
- 接頭語「キロ」「ミリ」の意味 ⑭

かさ

- 液量の測定の基礎
  ・直接比較、間接比較 ⑩
  ・初歩的な任意単位による比較 ⑩
- 任意単位による容積の比較 ⑥
- 容積の概念と測定（ます）⑥
- 容積の単位「リットル」「デシリットル」「ミリリットル」と単位関係 ⑥
- 容積の量感 ⑥
- 容積の小数表示（小数第一位）⑬

上p.67

時刻・時間

- 時計の見方
  ・何時、何時半、何時何分 ⑧⑯
- 時刻の概念、「午前、午後」⑦
- 時間と時刻の区別 ⑦
- 時間の概念と単位「時、分、日」と単位関係 ⑦
- 簡単な場合の時間、時刻の求め方 ②
- 時間の単位「秒」と単位関係 ②
- 時間の量感 ②

関数

4学年

※A
- 倍の第一、第二、第三用法 上p.112～115

※B
- 簡単な場合についての割合の意味と、数量と数量の関係どうしの比較 上p.116～117
- ２つの数量の関係を□、○を使って式に表すこと ⑪
- ２つの変化する数量の対応する値の組を表に表すこと、表から関係や変わり方を調べること ⑪
- ２つの数量の関係を折れ線グラフに表すこと、グラフから変化の特徴を読み取ること ②⑫

5学年

- 倍の第一、第二、第三用法 上p.64～68
- 数量と数量の関係どうしの比較 上p.69
- 割合の意味と用い方 ⑭
- 測定値の平均 ⑪
- 単位量あたりの考え、混み具合、速さなど ⑫
- ２つの数量の関係を□、○を使って式に表すこと ③⑬⑰（考え）
- 式から２つの数量の対応や変わり方を調べること ③⑬⑰（考え）
  ・比例の意味 ③⑬⑰

上p.66

6学年

- 倍の第一、第二、第三用法 上p.66～69
- 比、比の値の意味とその表し方 ⑤
- 比例、反比例の特徴の考察 ⑪
- 比例の関係に着目した測定 ⑪
- 比例、反比例の式 ⑪
- 比例、反比例のグラフ ⑪
- いろいろなグラフの読み方 ⑦

中学

- 相似比、面積比、体積比（３年）
- 関数関係（変化と対応、変数と変域）（1～3年）
- 関数関係の式（1～3年）
- 関数関係のグラフ（1～3年）

変化と関係の素地（倍、割合関連）

2学年

※A
- 倍の意味、n倍した大きさ ⑪

※B
- n倍と$1/n$ の関係と、どちらか一方を基準とする見方の素地 ⑯

3学年

- 倍の第一、第二、第三用法 下p.76～79
- 等分除と$1/n$の関係 ⑪
- n倍と$1/n$ の関係と、どちらか一方を基準とする見方の素地 ⑪

4学年

- 4年　倍の第一、第二、第三用法へ
- 4年　簡単な場合についての割合の意味へ

【注】・末尾の丸数字は単元番号を表しています。
・（考え）は「考える力をのばそう」、（算数で）は「算数で読みとこう」を表しています。

データの活用

統計

1学年

- ものの個数を絵や図などを用いて表したり、読み取ったりすること ⑥
- 数を用いてものの個数を表すこと ①

2学年

- 簡単なグラフを読んだり、かいたりすること ①
- 簡単な表を読んだり、かいたりすること（一次元表） ①
- 数を用いてものごとを分類整理して表すこと ①

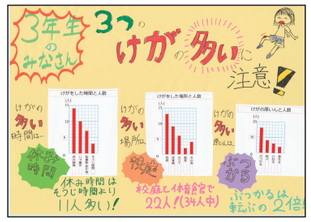
3学年

- 棒グラフの読み方、かき方 ⑥
- 二次元表の意味、読み方 ⑥
- 資料を分類整理すること ⑥

上p.73

4学年

- 折れ線グラフの読み方、かき方 ②
- 折れ線グラフの活用 ⑫
- 二次元表の読み方 ②
- 二重の観点で資料を分類整理すること ②



上p.29

5学年

- 帯グラフ、円グラフの読み方、かき方 ⑮
- 百分率「%」の意味 ⑭
- 歩合の意味 ⑭
- 測定値の平均 ⑪
- 目的に応じた統計的な問題解決の方法 ⑮
- 場合の数の調べ方、組み合わせの素地 ⑫
- 目的に応じて必要な情報を読み取り適切に処理する問題（算数で）

6学年

- 代表値としての平均値 ⑦
- ドットプロット ⑦
- 階級、度数 ⑦
- 度数分布の表とヒストグラムの読み方、かき方 ⑦
- 中央値、最頻値、代表値の意味 ⑦
- 集団の傾向を、一部の資料や割合によって考察すること ⑦
- 目的に応じた統計的な問題解決の方法 ⑦ p.190～195
- 目的に応じて必要な情報を読み取り適切に処理する問題（算数で）

中学

- データ分布の傾向の読み取り（1年）
- 度数分布の意味、ヒストグラムの見方、相対度数（1年）
- 母集団と標本（3年）
- 確率（1、2年）

数学的表現と活用

数学的表現と活用

- 加法、減法の適用
  ・合併、増加の加法 ③
  ・求残、求補、求差の減法 ④
  ・簡単な順序数の加減 ⑰
  ・異種量の加減 ⑰
  ・求大、求小の加減 ⑰
- 加法、減法の発展
  ・２段階の加減 ⑨
- 加法、減法の適用
  ・減少、増加の逆の加減 ⑮
- 加法の発展
  ・２段階の加法 ⑧
- 乗法の適用 ⑪⑫
- 四則演算の発展
  ・加減を含む乗法 ①⑧
  ・□を用いた式 ⑯（考え）
  ・重なりのある問題（考え）
- 乗法、除法の適用
  ・乗法の適用 ①⑩⑰
  ・除法の適用 ③⑧⑪
  ・乗法逆の除法 ③
- 四則演算の発展
  ・□を用いた式の活用 ③
  ・四則混合の問題 ⑧
  ・（　）を用いた式の問題 ⑧
- 四則演算の発展
  ・□を用いた式の活用 ⑤ 上p.68 ⑫⑭
- 四則演算の発展
  ・文字を用いた式の活用 ②④ p.69 ⑤（考え）
- 一元一次方程式（1年）
  二元一次方程式（2年）
  二次方程式（3年）
- 割合に関する問題 ⑭
- 割合に関する問題（考え）
- 増量、減量前の基準量を求める問題（考え）
- ２つの数量の変わり方に着目する問題
  ・２つの数量の変化に着目する問題 ⑪
  ・２つの数量の差に着目する問題（考え）
- ２つの数量の変わり方に着目する問題
  ・２つの数量の変化の規則性に着目する問題 ③⑬⑯⑰（考え）
- 比、比例、反比例の問題 ⑤⑪
- 対応の考え
  ・２量の対応（多少）（1①p.3～5）
- 対応の考えの活用
  ・物と間隔に着目する問題（考え）
- 対応の考えの活用
  ・２つの量の対応に着目する問題（考え）
- 文章や絵、式からの作問 ③④
- 文章や絵、式からの作問 ②③⑪⑫
- 文章や絵、式からの作問 ③
- 目的に応じて必要な情報を読み取り、適切に処理する問題（算数で）